

# 都道府県名:大分県 団体名:「耶馬の森林」育成協議会

## 地域

耶馬溪ダムは、大分県の北部地域の中津市耶馬溪町に位置し、山国川水系唯一のダムとして、洪水調整や水道用水、工業用水、発電などの様々な用途で、下流の中津市などに貢献しています。

## 経緯

耶馬溪ダムで開発された水を取水する山国川平成大堰が完成したことに伴い、北九州市等へ導水事業が開始され、豊潤な山国川の水が安定して供給されることになったことから、上下流域をつなぐ水と森林の大切さを認識し、「流域はひとつ」を合言葉に県境を越えての交流を行うため、平成10年に山国川流域の関係市町村等により「耶馬の森林」育成協議会を創設しました。

## 活動内容

- ・上流域の大分県中津市耶馬溪地区の住民と下流域の福岡県北九州市及び京築地区の住民が一体となって、耶馬溪ダム周辺での広葉樹の植樹及び育成活動を実施
- ・「植樹の集い」の際に、緑の大切さ、森林と河川・海の繋がり等をテーマとした講演会や交流会を開催



ダム湖岸における植樹活動



急傾斜地における植樹活動



「植樹の集い」野外講演会



「植樹の集い」野外講演会